

いかに名を刻む為に。

The PEAKS のゴール地点には1枚のボードがあります。
制限時間内にゴールにたどり着き見事完走した人だけがメッセージを
書き込むことができるフィニッシャーボード。

誰に見せるわけでもないし、ただ自分がこのチャレンジに
打ち勝つことができたという証を刻むだけなのに
どうしてこんなに熱くなるんだろう。

延々と苦しい坂を登り続け
何度も何度も嫌になるくらいアップダウンを繰り返して
折れそうになる心を何度も鼓舞しながら
脚の続く限りペダルを回し続ければ得ることのできない偉業だからこそ
完走するために努力を重ねてきたからこそ
積もる思いが熱いメッセージとなってボードに刻まれていくのです。

残念ながらそこに名を刻むことのできなかったチャレンジャーは
次こそはと思いを奮い立たせる。

ロングライドイベントは山ほどありますが
参加するだけでリスペクトされるイベント
坂バカを自負するツワモノが
己の真の強さを誇示できるイベントはここにしかありません。

真のツワモノ達の歓喜の咆哮をその目に焼き付け
完走への闘志を燃やすのです。

さあ、次はあなたが熱い思いを刻む番です。



日本最強! 最悪!

The
PEAKS

2019-2020

2019年5月26日(日)

ラウンド7 奥多摩2

2019年9月1日(日)

ラウンド5 蓼科

2020年5月24日(日)

ラウンド6 熱海2

2020年9月上旬

ラウンド8 奥日光

Produced by

LONGR:DEFAN.COM